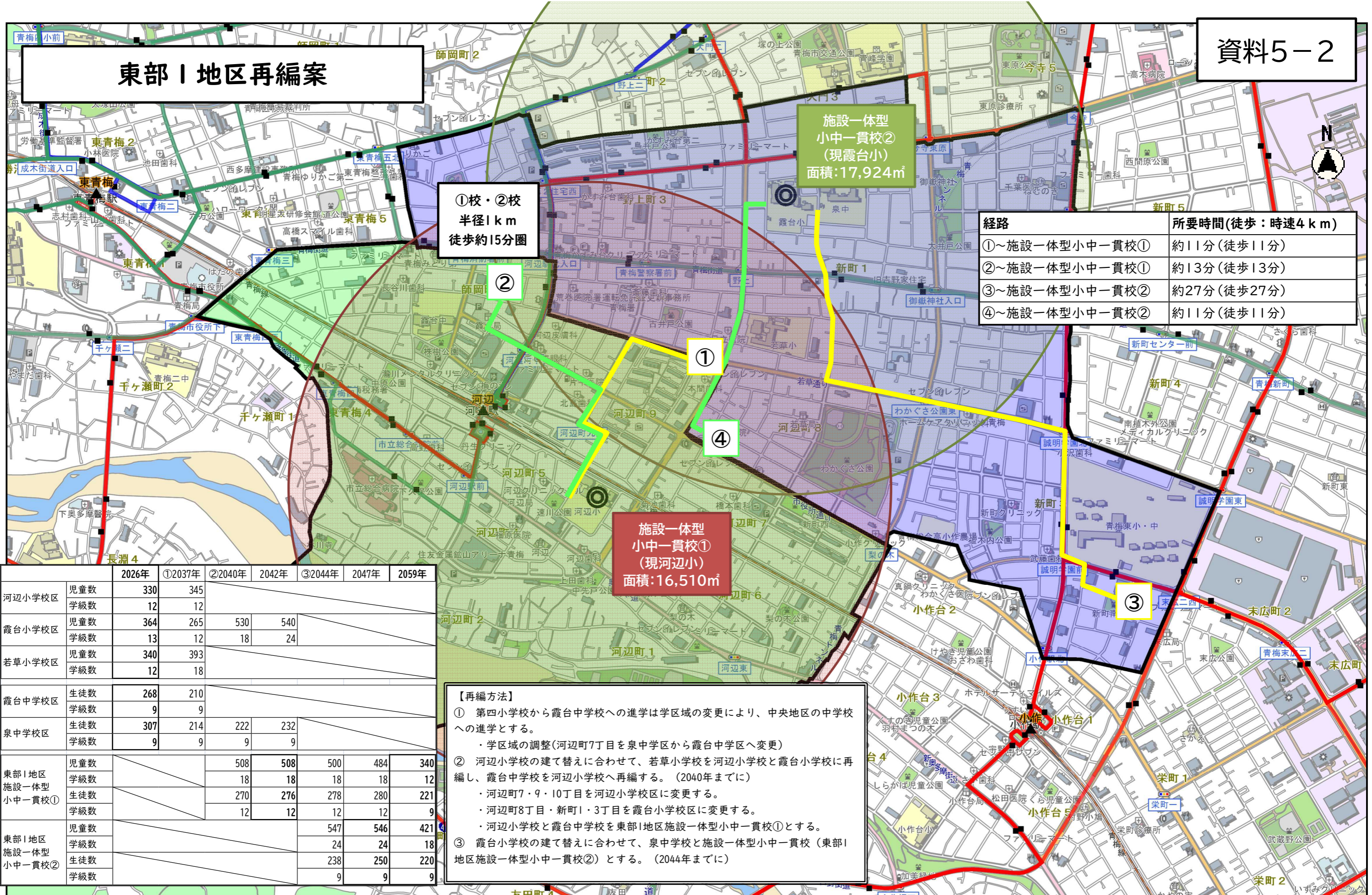


東部 | 地区再編案



①校・②校  
半径1km  
徒歩約15分圏

施設一体型  
小中一貫校②  
(現霞台小)  
面積:17,924㎡

施設一体型  
小中一貫校①  
(現河辺小)  
面積:16,510㎡

経路	所要時間(徒歩:時速4km)
①~施設一体型小中一貫校①	約11分(徒歩11分)
②~施設一体型小中一貫校①	約13分(徒歩13分)
③~施設一体型小中一貫校②	約27分(徒歩27分)
④~施設一体型小中一貫校②	約11分(徒歩11分)

	2026年	①2037年	②2040年	2042年	③2044年	2047年	2059年
河辺小学校区	児童数	330	345				
	学級数	12	12				
霞台小学校区	児童数	364	265	530	540		
	学級数	13	12	18	24		
若草小学校区	児童数	340	393				
	学級数	12	18				
霞台中学校区	生徒数	268	210				
	学級数	9	9				
泉中学校区	生徒数	307	214	222	232		
	学級数	9	9	9	9		
東部I地区 施設一体型 小中一貫校①	児童数			508	508	500	484
	学級数			18	18	18	18
東部I地区 施設一体型 小中一貫校②	児童数					547	546
	学級数					24	24
東部I地区 施設一体型 小中一貫校①	生徒数			270	276	278	280
	学級数			12	12	12	12
東部I地区 施設一体型 小中一貫校②	生徒数					238	250
	学級数					9	9

【再編方法】

- ① 第四小学校から霞台中学校への進学は学区の変更により、中央地区の中学校への進学とする。
  - ・学区の調整(河辺町7丁目を泉中学区から霞台中学区へ変更)
- ② 河辺小学校の建て替えに合わせて、若草小学校を河辺小学校と霞台小学校に再編し、霞台中学校を河辺小学校へ再編する。(2040年までに)
  - ・河辺町7・9・10丁目を河辺小学校区に変更する。
  - ・河辺町8丁目・新町1・3丁目を霞台小学校区に変更する。
  - ・河辺小学校と霞台中学校を東部I地区施設一体型小中一貫校①とする。
- ③ 霞台小学校の建て替えに合わせて、泉中学校と施設一体型小中一貫校(東部I地区施設一体型小中一貫校②)とする。(2044年までに)